

## 株式会社ローズメイ



自然から人、そして人から人へ  
秋田から繋がる”お福分け“

祖父の代から一貫して、健康と自然をテーマに、ミツバチ産品の健康食品や薔薇をはじめとした植物成分の基礎化粧品を開発・販売してきた。1999年、ものづくりの拠点を秋田に移し、2017年には秋田県角館駅前に初の直営店「ローズメイカフェ・ファクトリーショップ」をオープン。地域との絆を大切にしながら、「自然、安心、おいしい」こだわりのものづくりを目指す。

## 原点から変わらないものづくり

「オレンジスライスジャムをきっかけに、当社を知って頂いた方も多いのではないのでしょうか。」

3代目、原田社長がかたるように、完熟オレンジをそのままスライスし、瓶いっぱい詰めた『オレンジスライスジャム』は、全国から注文が殺到するローズメイの看板商品。すべてが手作業で、形を崩さないように煮込んだ国産オレンジを、一枚一枚丁寧に詰めていくため、通常は1日400個しか作れない。3日で1万個の注文を受けるほどの人気商品でありながら、非効率とも思える製造方法を続けているのは、創業当時から受け継がれるものづくりの信念故だ。

『健康で幸せな人生のお手伝いをしたい』。同社が掲げる理念の通り、商品の基本は添加物をつかわない手作りであり、素材は徹底的にこだわり抜く。創業者である祖父と、事業拡大を図った父が県外出身でありながら、秋田をものづくりの拠点として選んだのは、主力商品である良質の蜂蜜等、数多の素材

の品質の高さに惚れ込んだのがきっかけだ。

「私たちが心がけているのは自然と調和した製品づくり。他には無い特別なもの、手にただけで嬉しくなるもの。食べて、使って幸せを感じられるものを提供したいと思っています。」

第二のふるさとから発信  
“ファミリー”と掲げた秋田ビジョン

祖父、父に続き、原田社長もまた、自然豊かな秋田の大地と人をこよなく愛する一人だ。東京都町田にある本社と秋田それぞれに足繁く通い、社員や地域の人たちと積極的に交流の場を持つ。奥羽山脈の麓、大仙市太田町に構えた秋田工場では、通常は20人程度、繁忙期となるとその倍以上の社員であふれるが、一人ひとりを“ローズメイファミリー”として大切にする。そんな原田社長の人柄は工場内にも浸透しており、開発・製造、そして顧客への発送まで担い多忙な社内も、周囲の自然と調和し、どこかおおらかで穏やかな雰囲気漂う。

「子どもの頃、よく遊びに来ていたから自分にとって秋田は

第二のふるさと。食べ物は美味しいし、人も優しい。でも子供の頃はもっと元気があったな、って思うんです。だからかな、秋田の良いところをもっともっと発信して、元気を取り戻したい」。

その想いは原田社長が社長就任後、社員とともに掲げた“秋田ビジョン”にも描かれている。単なる商品販売に留まらず、観光や雇用創出によって秋田の元気を牽引する企業を目指す一。それを具現化したひとつに、昨年角館駅前にオープンした「ローズメイカフェ・ファクトリーショップ」がある。創業当時から通信販売を主軸に据えていた同社の初の直営店だ。

特徴的なのは、開業資金の一部にクラウドファンディングを活用した点。県内企業が運営するクラウドファンディングの活用は、社員から上がった意見だった。すぐにこの意見を採用し、“お世話になっている秋田の皆さんへの恩返し”とばかりに、最大限のリターンを用意したところ、予想をはるかに上回る支援を受けた。多くの人たちに応援されているという事実で社員のやりがいも大きく高まり、原田社長自身も社全体で同じビジョンを共有できていると実感できる機会となった。

さらに、“秋田ビジョン”のもと、今年から始まった“秋田のお

福分け”サービスもユニークだ。自社商品に関わらず、原田社長たちが秋田で出会い、本当に良いと思った商品を自社のお客様に紹介する。

「県外出身者の視点で見たとき、秋田には本当に良いものがたくさんあるんですよ。地元の人たちが気づいていないだけで。だから自慢したくなる。これを知らないのは、勿体ないぞ、と」。

自然から人、そして人から人へ  
この地で目指す100年企業

ネット通販が台頭した現代において、地方における流通のデメリットはほとんどない。自社内で製造から個別発送まで完結できるノウハウもローズメイの大きな資産だ。そんな中、最も重要なのは、消費者に対してどう発信するか。原田社長はここに、地方ならではの、秋田ならではの勝機を見出している。

「秋田の自然、ピュアなイメージは、商品の裏側にあるストーリーを消費者が直に感じられる稀有なもの。ここを上手くPRすることで、全国相手に成功体験をつくりあげ、秋田の皆さんと共有することで、発展させていきたいですね」。

今年6月で創業63年を迎えたローズメイ。自然から人へ、そして人から人へ。地域を巻き込み、地方の垣根を越えてお福分けのバトンを広げながら、原田社長の目は、秋田のこの地から次の100年を見据えている。



- 1 主力商品のミツバチ産品。ジャムにも蜂蜜がたっぷり使われている
- 2 スライスから瓶詰まですべてが手づくり
- 3 薔薇やハチミツ、季節限定のジャムなどこだわりの商品が揃う

- 4 角館駅前の「ローズメイカフェ・ファクトリーショップ」
- 5 全社員と共有している指針「秋田ビジョン」

表紙 「瓶を開けた時の感動を届けたい」。製品チェックに余念はない

## 株式会社ローズメイ

◆本社  
(総務部、通信販売部、卸事業部、総合デザイン室、EC事業部、海外調達部)  
〒194-0022 東京都町田市森野2-1-12  
TEL 042-860-6239  
FAX 042-860-7579

◆秋田事業所  
(食品工場、商品センター、商品開発研究部、生産管理室、薔薇園)  
〒019-1611  
秋田県大仙市太田町齊内北開182-3  
<http://www.rosemay.jp/>



代表取締役社長  
原田 青

- 創業／1955年
- 資本金／1,500万円
- 従業員数／12名(本社)・20名(秋田事業所)
- 営業品目／ミツバチ産品を中心とした健康食品
- 薔薇やミツバチ由来の原料を使用した化粧品・トイレタリー・香りの製品
- 原料からこだわった自然派食品などの製造販売